

新人教育研修計画

国立病院機構宮城病院

研修名	目的	目標
新人技術研修	基本的な看護技術を身につけ、患者に安全・安楽な看護を提供できる	<ol style="list-style-type: none"> 1. 看護技術の根拠を理解する 2. 基本的な看護技術が手順に基づいて実施できる
施設外研修	仲間との親睦を深め、仕事（職場）に対する意識の向上を図る	<ol style="list-style-type: none"> 1. 新採用者間の親睦を図り、仕事に対しての意欲向上につなげる
対象の捉え方	対象を統合してみつめていくための看護の視点を理解する	患者様を身体的・精神的・社会的にとらえることの必要性と方法がわかる
フィジカルアセスメント研修	対象の症状やデータの意味を理解し、対象に合った看護が提供できる	<ol style="list-style-type: none"> 1. フィジカルアセスメントを行う意義が理解できる 2. 呼吸器のフィジカルアセスメント方法がわかる
複合研修	急変時における患者の対応が理解できる	<ol style="list-style-type: none"> 1. 患者の状態を判断し適切な対応ができる 2. 根拠に基づいた看護技術が正確に実施できる
エンゼルメイク	患者・家族に配慮したエンゼルケアの知識と技術を習得できる	<ol style="list-style-type: none"> 1. 死後の身体の変化を理解できる 2. 身体の変化に合わせたエンゼルケアの方法がわかり実施できる 3. 患者・家族に配慮できる
1年目研修	患者の全体像を捉え、対象に合わせた看護が理解できる	<ol style="list-style-type: none"> 1. 患者を身体的・社会的・精神的側面から捉え、全体像を把握することができる 2. 患者に合わせた看護を考えることができる 3. 対象理解の知識を深め、今後の看護に活かすことができる